

「長浜市ひらがなの読み書きプログラム」

文字を読むことや書くことは学習の基礎であり、社会生活においても重要な技能です。小学校では、入学後まずひらがな清音(あいうえお…わをん)の学習が始まります。

ひらがな清音は、濁音や特殊音節、カタカナ、漢字等の学習の基礎と言えます。ひらがな清音の読み書きにつまずくと、その後の様々な学習に大きな影響を及ぼしかねません。

そこで、長浜市では下記の2つを目的として市内小学校及び義務教育学校1年生を対象に「ひらがなの読み書きプログラム」を実施しています。

- ①ひらがな清音の確実な習得をめざし、その後の様々な学習上のつまずきの軽減を図る。
- ②発達上の課題を早期に発見し、個に応じた支援につなげる。

